

サシバの空

秋の空高く旅立つ 暖かい南へと
谷間に渦を巻いて 生きてゆくために

ゆるやかな風に乗る 羽ばたくことなく
昇ってゆく 遠くの空に

サシバ達 空を翔けゆく
里山の恵たくさん抱いて

来る時も帰る時も 誰にも気づかれず
ここにいた証として 透き通る声残して

小さな命育むため 平和なこの地へ
降りてきた 風にまた乗って

サシバ達 空を翔けゆく
かけがえのない家族を共にして

秋の空高く旅立つ 暖かい南へと
谷間に渦を巻いて 生きてゆくために
来る時も帰る時も 誰にも気づかれず
ここにいた証として 透き通る声残して